

## 麻酔システム③保守業務委託仕様書

この仕様書は、麻酔システム③保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者・受託者が協議し決定する。

### 1 委託業務の対象機器

・閉鎖循環式麻酔システム AISYS CS2	2 式
・気化器 ALADIN CASSETTE (SEV)	2 式
・気化器 ALADIN CASSETTE (DES)	2 式
・生体情報モニタ スペクトロライトコンパクトエアウェイモジュール	2 式
・生体情報モニタ B155M	4 式
・生体情報モニタ B105M	1 式
・生体情報モニタ CARESCAPE CANVAS 1000	2 式
・生体情報モニタ PDM	2 式
・生体情報モニタ E-BIS モジュール	2 式
・生体情報モニタ E NMT モジュール	2 式

### 2 保守内容

#### (1) 定期点検

受託者は、対象機器を良好な状態に保つため専門技術員を派遣し、定期点検表に基づき点検及び調整を行うものとする。点検時期は、委託者と受託者の協議により決定する。

#### (2) 点検回数

・閉鎖循環式麻酔システム AISYS CS2	1 回／年
・気化器 ALADIN CASSETTE (SEV)	1 回／年
・気化器 ALADIN CASSETTE (DES)	1 回／年
・生体情報モニタ スペクトロライトコンパクトエアウェイモジュール	1 回／年
・生体情報モニタ B155M	1 回／年
・生体情報モニタ B105M	1 回／年
・生体情報モニタ CARESCAPE CANVAS 1000	1 回／年
・生体情報モニタ PDM	1 回／年
・生体情報モニタ E-BIS モジュール	1 回／年
・生体情報モニタ E NMT モジュール	1 回／年

#### (3) 緊急修理

受託者は、委託者より不時の障害、不具合の連絡を受けた場合は、速やかに対応すること。

（受付時間：24 時間 365 日、原則修理対応時間：平日 9 時～18 時）

### 3 保守の範囲

次の各項にあげるものは、委託業務に含まないものとする。

- (1) 天災地変等両者の責に帰することのできない原因により生じた修復作業。
- (2) 委託者の機器取り扱いの誤りに起因する修復作業。
- (3) 対象機器のオーバーホール。（システム変更）
- (4) 機器仕様変更に伴う改造・組替又は移設に関する据付作業。

#### 4 負担区分

- (1) 保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガス等は、委託者の負担とする。
- (2) 定期点検の際の点検交換部品は受託者の負担とする。
- (3) 緊急修理にかかる費用（修理部品含む）は受託者の負担とする。

#### 5 守秘義務

専門技術員は、職務上知り得た委託者の秘密については、他に漏らしてはならない。

#### 6 報告書の提出

保守作業終了後は、報告書（委託者の認めた様式）を作成し提出すること。  
緊急点検、修理等を実施した場合も、同様とする。

#### 7 その他

- (1) 受託者は、専門技術員に専用の作業服を着用させ、名札を付けるなど他の者と誤解されぬよう配慮すること。
- (2) 火気の使用にあたっては、特に注意すること。